



笹一の風

令和7年9月30日（火）校報 第10号 文責 鈴木恵子

先週一週間はメディアコントロールウィークでした。ご家庭ではどのようなことにチャレンジしたでしょうか？私も何か取組もうと思い、テレビを消し音楽を流して15分間ストレッチをやってみました。定着とまではいきませんでした。次回のメディアコントロールウィークにも15分ストレッチをまたやろうと思いました。

早いもので明日から10月です。陸上記録会が終わり、次はいよいよ学習発表会へ向けて準備が始まります。朝晩の気温差が大きく、体調を崩しがちなこの季節。健康第一で元気に乗り越えさせていきたいです。

「雨にも負けず」頑張った花巻まつり神輿パレード！

9月13日（土）、5・6年生の子ども達は花巻まつり神輿パレードに参加しました。当日は朝から土砂降りの雨でしたが、子ども達は雨にも負けず、元気いっぱい神輿を担ぎました。

当日に向けて保護者の方々には、説明会、肩合わせ、お弁当等の準備など沢山の協力いただきました。おかげ様で、思い出に残る神輿パレードとなりました。ありがとうございました。



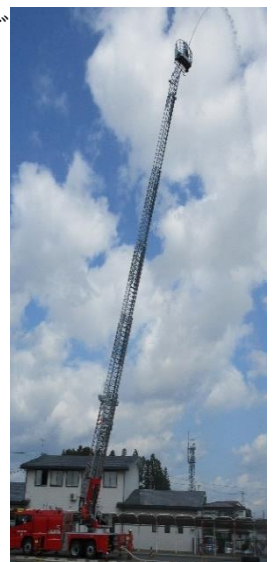
笹間地区消防団出前授業

9月24日（月）、花巻市消防本部、笹間地区消防団の方々による消防団出前授業が行われました。

まずは、はしご車からの放水実演。校舎よりも遙か高いところまでハシゴが伸び、そこから放水する様子に全校児童皆で「すごい！」「高い！」と口々に叫んでいました。

その後は、3年生が放水体験、煙体験、水消火器体験を行いました。消防団の衣装を着せてもらった時は、「重い！」と言っていましたが、実際に放水ができたときはとても嬉しそうでした。

将来の笹間地区を担う消防団の誕生が期待できそうな貴重な体験をさせていただきました。



競技に！応援に！「ささまっこパワー全開」 ～陸上記録会～

9月26日（金）、小学校陸上記録会が開催されました。2学期が始まって毎日のように競技も応援も頑張り、当日は持てる力を精一杯出し切りました。

出場した子ども達、陣地で応援していた子ども達、暑い中全員本当によく頑張りました。

総合8位以内までの入賞記録を紹介します。

【6年男子80Mハードル】	第6位	15秒30	6年	村上 悠之進
【5年男子100M】	第6位	15秒09	5年	小原 大旺
【5年女子100M】	第2位	14秒77	5年	雲雀 陽愛
【6年女子100M】	第3位	13秒86	6年	猫塚 心麗
【共通男子 ジャベリックボール投げ】	第8位	46.24	6年	堀田 蕾



【社会を明るくする作文より】

コミュニケーションを大切に

6年

よくテレビで、犯罪や戦争が起きたというニュースを見たことはないだろうか。ぼくは、毎日見ている。なぜ一日だけでそんなにもこの世界で犯罪や戦争が起きているのだろうか。ぼくは自分なりに考えてみた。それは、その犯罪を犯した人ともっと話をすれば良かったのではないだろうかということだ。

実際に、朝のあいさつや声かけで犯罪が減ったという調査結果もある。逆に犯罪を犯してしまう人は、今までずっと無視をされ続けたのではないだろうか。そのせいで、自分の気持ちを伝えられず、心にたまったストレスが犯罪をしてしまう気持ちに変わってしまったのではないかなと思う。

では、誰かと無条件にできるコミュニケーションはなんだろう。ぼくは、あいさつだと思う。ぼくも実際に、地区で行っている早起きマラソンに参加したとき、目が合った人たち全員が「おはよう。」と声をかけてくれた。その時、自分の心が嬉しくなったのを覚えている。知らない人ばかりの場所に行って不安な気持ちがあったが、この時あいさつをしてくれた人たちがぼくの存在を認めてくれたと感じたから嬉しい気持ちになったのだと思う。だからあいさつは、友だちや知り合いではなくても、簡単にできるコミュニケーションだと思う。あいさつをきっかけにしてコミュニケーションをとることができれば、今まで話をしたことのない人とも話すきっかけになって、自分が知らないことを知ることができたり、考えたことがないことに興味を持つきっかけになったりするかもしれない。大事なことは、自分以外の誰かに興味を持ってお互いのことを知ろうとしたり、考え方を理解しようとする姿勢を持つことだと思う。

何か落ち込むことがあると、ぼくは周りの人と比べてできない自分を責めたり、誰も自分のことを分かってくれないと感じたりすることがある。こういう時に、家族や友だちが、「大丈夫だよ。あなたならできるよ。」と言ってくれると不安が軽くなる気がするし、その言葉をかけてくれた人のことを大切にしようと思える。誰かが近くで見守ってくれている安心を持つことができれば、人を傷つけようと思わないし、自分を見てくれる人に悲しい思いをさせたくないと思う。だからぼくも、大切だと思う人のことを応援したり心配したりできる人になりたいと思う。

ぼくはたくさんの人にお世話になって今年12歳になる。まずは近くにいてくれる人に感謝すること、そしてこれから出会う人たちとは理解する姿勢で関係を築いていくことを頑張りたいと思う。あいさつから始まるコミュニケーションや、言葉で理解や関心を表すことで安心できる関係ができ、優しさが繋がっていくのではないだろうか。